令和６年度　病院長報告会

九州大学病院長　中村雅史

2024年6月25日

本日の内容

1. 病院機能評価の認定
2. 医療の質改善への取り組み
3. 別府病院再開発
4. 臨床研修（マッチング結果報告）
5. 能登半島地震被災地での支援活動
6. 当院のアウトリーチ活動
7. 令和６年度経営計画
8. 医師の働き方改革の現状と課題
9. 令和６年度診療報酬改定への対応
10. 九州大学病院改革プランの策定
11. 敷地内薬局等整備事業
12. 九州大学病院基金の創設

1．病院機能評価の認定

令和5年7月31日～8月2日に4回目の病院機能評価（3rdG Ver.3）を受審。

Ver.3の受審は全国で初めて。

最終評価	S 秀でている	A 適切に行われている	B 一定の水準に達している	C 一定の水準に達しているとは言えない
件数	2	97	13	0

※一般病院３と精神科病院の合計

認　定　証
Certificate of Accreditation

認定第JC1423-4号
Accreditation Number

主たる機能：一般病院3
Hospital Type 3

機能種別版評価項目3rdG：Ver.3.0

病院名
Hospital Name

九州大学病院
Kyushu University Hospital

殿

貴病院が日本医療機能評価機構の定める
認定基準を達成していることを証する

This is to certify that the above hospital has demonstrated satisfactory compliance with the applicable JQ accreditation standards.

認定期間：2023年1月28日～2028年1月27日
交付日：2024年3月8日
初回認定：2008年1月28日

☆☆☆☆

（認定4回目）

公益財団法人　日本医療機能評価機構
Japan Council for Quality Health Care

代表理事　理事長　河北　博文
Chairman of the Board　Hirobumi Kawakita

令和6年3月認定（認定期間：令和5年1月28日～令和10年1月27日）

【今後のスケジュール】

令和6年7月以降　「期中の確認」の準備

令和7年1月　「期中の確認」（書類による確認）

：

令和9年　病院機能評価（5回目）受審

本日の内容

1. 病院機能評価の認定
2. 医療の質改善への取り組み
3. 別府病院再開発
4. 臨床研修（マッチング結果報告）
5. 能登半島地震被災地での支援活動
6. 当院のアウトリーチ活動
7. 令和６年度経営計画
8. 医師の働き方改革の現状と課題
9. 令和６年度診療報酬改定への対応
10. 九州大学病院改革プランの策定
11. 敷地内薬局等整備事業
12. 九州大学病院基金の創設

Newsweek World's Best Hospitals 2023

世界ランキング　６８位

No.1 Mayo Clinic - Rochester(US)
No.2 Cleveland Clinic(US)
No.3 Massachusetts General Hospital(US)

日本ランキング　４位

No.1 東京大学医学部附属病院
No.2 聖路加国際病院
No.3 亀田メディカルセンター

※国立大学病院としては、東京大学病院に次いで第2位

Recommendation from medical professionals

Patient satisfaction survey

Hospital quality index

etc.

Quality Achievements Award 2023
― 品質功績賞2023 ―

世界各国において、品質管理に関し、改善に向け優れた成果をあげた組織を表彰するもの。
今回は世界41カ国の49団体が表彰された。

CERTIFICATE

ESQR

Kyushu University Hospital

In recognition of its outstanding commitment, support and efforts to endorse and improve achievements in Quality management is hereby declared the winner of the

Quality Achievements Award 2023

in the

GOLD CATEGORY

With all honors, rights and privileges thereto pertaining. In testimony whereof, the corresponding signature and seal have been affixed this day, December 10, 2023, in Dubai, The UAE.

Executive Director

本日の内容

1. 病院機能評価の認定
2. 医療の質改善への取り組み
3. 別府病院再開発
4. 臨床研修（マッチング結果報告）
5. 能登半島地震被災地での支援活動
6. 当院のアウトリーチ活動
7. 令和６年度経営計画
8. 医師の働き方改革の現状と課題
9. 令和６年度診療報酬改定への対応
10. 九州大学病院改革プランの策定
11. 敷地内薬局等整備事業
12. 九州大学病院基金の創設

3．別府病院再開発

別府病院の役割

✓ 当院の強み・特色である専門領域を軸とした診療を展開し、地域医療に貢献
✓ 本院（福岡地区）のサテライト病院としての機能を強化
✓ 婦人科領域の疾患に対応する新たな診療体制の構築

再開発の施設概要

整備期間 ： 令和3年度～令和7年度
診療科 ： 婦人科を加えた7科体制
病床数 ： 120床（休床中の16床を活用）
施設計画 ： 手術室の拡充（2室 ➡ 3室）
6床室および3床室の解消（➡ 4床室化） など

2024年
3月1日
開院

別府病院の強み・特色

【内　　科】 がん薬物療法、リウマチ・感染症・循環器・消化器を中心とする全身を診る内科診療
【外　　科】 消化器癌・乳癌を中心とした先進医療の推進
【整形外科】“脊椎脊髄外科”を専門とした整形外科診療
【婦 人 科】 婦人科の新設を中心とした女性医療
【放射線科】 画像診断・放射線治療、最新機器による検査（リニアック・MRI等）
【リハビリテーション科】 急性期から慢性期にわたるリハビリテーション

3．別府病院再開発

再開発スケジュール

令和3～5年度　新病院の建設工事

令和5年度（3月1日）　新病院開院（婦人科4月1日診療開始）

令和6～7年度前期　既存棟の改修工事

令和7年度後期　既存棟開院（予定）

令和7年度　旧病院（病棟）の取り壊し工事

3．別府病院再開発

別府病院全景

デイルームから望む別府湾

特別室Ｅ（二床室）

鶴見岳の眺望

本日の内容

1. 病院機能評価の認定
2. 医療の質改善への取り組み
3. 別府病院再開発
4. 臨床研修（マッチング結果報告）
5. 能登半島地震被災地での支援活動
6. 当院のアウトリーチ活動
7. 令和６年度経営計画
8. 医師の働き方改革の現状と課題
9. 令和６年度診療報酬改定への対応
10. 九州大学病院改革プランの策定
11. 敷地内薬局等整備事業
12. 九州大学病院基金の創設

5．能登半島地震被災地での支援活動

	DPAT （災害派遣精神医療チーム）	DMAT （災害派遣医療チーム）	JDAT （日本災害歯科支援チーム）
派遣期間	R6.1.17～1.22	R6.1.22～1.26	R6.2.27～3.2
派遣者	医師：大橋 綾子 看護師：立石 圭 臨床心理士：池田 智子	医師：賀来 典之 看護師：山口 優、 安部 遼太 薬剤師：中島 貴史	歯科医師：神野 哲平、 杉山 悟郎 歯科衛生士：中村 次代、 毛利 文香
主な 活動内容	・活動拠点本部において本部活動 ・DMAT、JMAT、DHEAT、日赤救護班、日赤こころのケア班、行政機関との連絡調整など	・避難所・避難施設の巡回と要救護者の診療、被災医療機関の診療支援 ・他のDMAT隊をはじめ、JMAT、保健師のチーム、日赤救護班などと情報共有	・訪問先の避難所や施設などの実情、要望に応じてアセスメント、啓発、口腔ケアの実施・指導、個別応急診療を可能な範囲で実施

本日の内容

1. 病院機能評価の認定
2. 医療の質改善への取り組み
3. 別府病院再開発
4. 臨床研修（マッチング結果報告）
5. 能登半島地震被災地での支援活動
6. 当院のアウトリーチ活動
7. 令和６年度経営計画
8. 医師の働き方改革の現状と課題
9. 令和６年度診療報酬改定への対応
10. 九州大学病院改革プランの策定
11. 敷地内薬局等整備事業
12. 九州大学病院基金の創設

6．当院のアウトリーチ活動

国内医療機器メーカー
（オリンパス）

将来的普及

モンゴル国立医科学大学

モンゴル日本病院
第一中央病院
オルホン地域診断・治療センター
フブスグル地域病院
ヘンティー地域病院

連携

研修生受入

九州大学病院
国際医療部
（福岡県福岡市）

専門家派遣

オンライン研修

連携

モンゴル消化器内視鏡学会

モンゴル国内の
大学・医療機関へ

現地での講演

モンゴル医科大学 訪問

外科・内視鏡

放射線科

病理診断科

臨床工学

6．当院のアウトリーチ活動

九州大学病院と特定非営利活動法人 ジャパンハートとのパートナーシップ協定締結

Japan Heart
目の前のひとりの生まれてきて良かったを、日本の医療から

東南アジアの小児患者を救うための***手術協力活動***

進行した状態で来院する小児がん患者

ミャンマー医療支援チーム(2019年)

【これまでの活動経緯】
2016年11月～
ミャンマーでの医療支援を
九州大学小児外科が開始
2018年12月～
カンボジアでの医療支援（小児がん）
2019年3月
ミャンマーで初の生体肝移植施行
2019年～
カンボジアの小児腫瘍の病理診断を
九州大学形態機能病理学講座で連携

2024年5月以降
ラオスにおける小児がん患者の治療協力プロジェクト開始
小児希少がんである肝芽腫患者の治療スキームをラオス国内で実施可能とする

九州大学病院 ⇔ ジャパンハート

小児外科
形態機能病理学

手術支援を通じて希少疾患の治療ノウハウを提供

東南アジア国内の医療機関

目標

医療途上国における
小児医療の発展
患者救命率の上昇

本日の内容

1. 病院機能評価の認定
2. 医療の質改善への取り組み
3. 別府病院再開発
4. 臨床研修（マッチング結果報告）
5. 能登半島地震被災地での支援活動
6. 当院のアウトリーチ活動
7. 令和６年度経営計画
8. 医師の働き方改革の現状と課題
9. 令和６年度診療報酬改定への対応
10. 九州大学病院改革プランの策定
11. 敷地内薬局等整備事業
12. 九州大学病院基金の創設

8．医師の働き方改革の現状と課題

～医師の時間外・休日労働時間の上限規制への対応～

取組み

【勤務時間管理システムの導入】
・客観的な勤務時間管理
・兼業時間の把握

【業務と研鑽の区分表の策定】
・時間外活動における
業務と研鑽の切り分け

【シフト制勤務の導入】
・業務の繁閑に合わせた時間配分
・外勤時間の確保

【診療科へのヒアリング】
・課題の共有
・管理者の意識改革

【多職種へのタスク・シフト／シェア】
・医師事務作業補助者の活用
・ICTの活用

【兼業先への宿日直許可取得状況調査】
・兼業時間の正確性の確認

・自院における医師の労働時間短縮の推進
・県から連携Ｂ水準の指定（院内全診療科）

8．医師の働き方改革の現状と課題

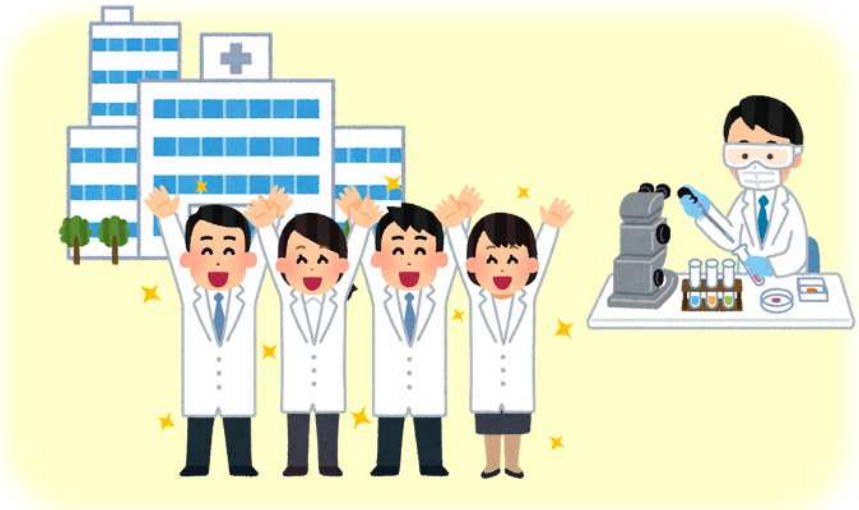
～医師の時間外・休日労働時間の上限規制への対応～

課題と今後の対応

- 医師間の業務の平準化
- 面接指導実施体制の整備
- 勤務間インターバルの確保
- 代償休息の付与
- ICT活用のさらなる推進
- 兼業先の宿日直許可取得促進

目標

- 良質で適切な医療を提供する体制
- 医師の業務負担軽減（働きやすい病院へ）
- 教育・研究時間の確保



本日の内容

1. 病院機能評価の認定
2. 医療の質改善への取り組み
3. 別府病院再開発
4. 臨床研修（マッチング結果報告）
5. 能登半島地震被災地での支援活動
6. 当院のアウトリーチ活動
7. 令和６年度経営計画
8. 医師の働き方改革の現状と課題
9. 令和６年度診療報酬改定への対応
10. 九州大学病院改革プランの策定
11. 敷地内薬局等整備事業
12. 九州大学病院基金の創設

9．令和６年度診療報酬改定への対応

令和6年度　診療報酬改定について

● **令和６年２月１４日**

診療報酬改定「個別改定項目について」が厚生労働省から発出→病院対応開始

３ヶ月半

・「看護職員、病院薬剤師その他の医療関係職種について、賃上げを実施していくため、新たな評価を行う。」（＝ベースアップ評価料）

算定用件：当該評価料を算定する場合は、令和６年度及び令和７年度において対象職員の賃金の改善を実施しなければならない。

⇒ **対象職員の賃上げが必要**

・ICU病棟、NICU病棟、CCU病棟　等：治療室内に配置される専任の常勤医師は宿日直を行ってない医師であることを明確化する。

⇒ **NICU病棟の医師の配置の見直しが必要**

● **令和６年６月１日**

診療報酬改定　実施

必要に応じて大学本部の協力も仰ぎながら、対応が必要。
対応が間に合わない場合は、1年につき数千万円単位での病院収入減に繋がる。

本日の内容

1. 病院機能評価の認定
2. 医療の質改善への取り組み
3. 別府病院再開発
4. 臨床研修（マッチング結果報告）
5. 能登半島地震被災地での支援活動
6. 当院のアウトリーチ活動
7. 令和６年度経営計画
8. 医師の働き方改革の現状と課題
9. 令和６年度診療報酬改定への対応
10. 九州大学病院改革プランの策定
11. 敷地内薬局等整備事業
12. 九州大学病院基金の創設

１０．九州大学病院改革プランの策定

大学病院改革プランとは

自院の役割・機能について、置かれている実情等を踏まえた分析に基づいて再確認を行い、医師の働き方改革に伴う医師の労働時間適正化の推進と、大学病院における教育・研究・診療という役割・機能の維持を両立するとともに、地域社会のステークホルダーの理解の下で協働していく環境を構築することを目的として、**2029（令和11）年度までの期間（６年間）に取り組む内容を策定**したもの。

運営改革
- ・病院長のマネジメント機能の強化
- ・人材の確保と処遇改善　等

教育・研究改革
- ・臨床研修や専門研修等に係るプログラムの充実
- ・教育・研究を支援するための体制整備等　等

診療改革
- ・都道府県等との連携強化
- ・地域医療機関に対する医師派遣　等

財務・経営改革
- ・収入増に係る取組の推進、
- ・施設・設備及び機器等の整備計画の適正化と費用の抑制
- 等

大学本部と一体となって改革を推進し、プランに沿って安定的な経営基盤と自律的な運営体制を構築

福岡県等と意見交換のうえ、策定

持続可能な大学病院経営の実現

医学教育・研究の維持発展、地域のニーズに応じた診療の確保に貢献

実施状況に係る自己点検

大学病院改革プランの実施状況については、年１回自己点検を行うとともに、その結果を踏まえた取組の更なる推進に努める。

大学病院改革プランの公表及び改定

九州大学病院ホームページにて公表する。また、我が国の社会情勢の変化や県の医療計画等と齟齬が生じた場合や国や県からの補助金等による新たな事業・取組を実施する場合などには適宜改革プランの改定を行う。

本日の内容

1. 病院機能評価の認定
2. 医療の質改善への取り組み
3. 別府病院再開発
4. 臨床研修（マッチング結果報告）
5. 能登半島地震被災地での支援活動
6. 当院のアウトリーチ活動
7. 令和６年度経営計画
8. 医師の働き方改革の現状と課題
9. 令和６年度診療報酬改定への対応
10. 九州大学病院改革プランの策定
11. 敷地内薬局等整備事業
12. 九州大学病院基金の創設

１１．敷地内薬局等整備事業

■第2薬局棟 ［令和6年3月25日完成］

※2階会議室：5月7日より利用開始

【大会議室A＋B】
面積：289㎡
収容人数：106人

【会議室2】
面積：29㎡
収容人数：10人

【会議室3】
面積：55㎡
収容人数：16人

■第1薬局棟 ［令和6年5月 完成］

- 1階：アイン薬局
- 2階：国際医療部アジア遠隔医療開発センター（7月移転予定）

■R＆D棟 ［令和7年12月 完成予定］

- 1階及び4～6階：福岡地所（株）運営のレンタルスペース
- 2～3階：ARO次世代医療センター及び関係事務

■立体駐車場 ［令和7年5月 完成予定］

- 利用可能台数：215台

本日の内容

1. 病院機能評価の認定
2. 医療の質改善への取り組み
3. 別府病院再開発
4. 臨床研修（マッチング結果報告）
5. 能登半島地震被災地での支援活動
6. 当院のアウトリーチ活動
7. 令和６年度経営計画
8. 医師の働き方改革の現状と課題
9. 令和６年度診療報酬改定への対応
10. 九州大学病院改革プランの策定
11. 敷地内薬局等整備事業
12. 九州大学病院基金の創設

１２．九州大学病院基金の創設

九州大学病院がさらなる成長を遂げ、将来にわたって
①先端的医療実施の促進と安全性の強化を図り、
②地域医療拠点としての責務を果たし、
③患者さんが満足を得られる医療環境等を提供し続けていくため、

「九州大学病院基金」を設置

九州大学病院基金の使途

①患者サービスの向上

②高度医療の提供

③医療スタッフの育成

④質の高い臨床研究の推進

【お問い合わせ】 詳細につきましては、九州大学病院基金webサイト等でご確認ください。
URL:https://www.hosp.kyushu-u.ac.jp/info/kikin/

九州大学病院基金webサイト二次元バーコード

九州大学病院の活動にご理解いただき、ご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

１２．九州大学病院基金の創設

九州大学病院別府病院は、令和6年3月、新病院開院に向け、新たな一歩を踏み出します。新病院では、

①専門領域を軸とした診療による地域医療の貢献、
②本院(福岡地区)のサテライト病院としての機能を強化、
③婦人科開設による新たな診療体制を構築することを目的とし、この開院を機に

「九州大学病院別府病院基金」を設置

九州大学病院別府病院基金の使途

① 診療エリア芸術品の展示

② 別府病院の発展・研究の推進

③ 病院の環境整備

【お問い合わせ】 詳細につきましては、九州大学病院別府病院基金webサイト等でご確認ください。
URL:https://www.beppu.kyushu-u.ac.jp/fund/
九州大学病院別府病院基金webサイト二次元バーコード

九州大学病院別府病院の活動にご理解いただき、ご支援とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

ご清聴ありがとうございました。